平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業支援課
担当名：技術支援担当
内線：3777

（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B16	産業技術総合センター等管理費	一般会計	商工費	商工業費	産業技術総合センター費	産業技術総合センター運営費

事業期間	平成15年度～	根拠法令		宣言項目	08　稼ぐ力の向上
				分野施策	040832　変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援

1　事業の概要

産業技術総合センター及び同北部研究所の適正な施設管理を図る。なお、産業技術総合センターの管理においては、川口市立科学館及び消費生活支援センターを含めたＳＫＩＰシティA1街区全体の施設管理を行っている。

（１）産業技術総合センター北部研究所管理費
△1,303千円
事務経費の節減により生じた執行残の減

2　事業主体及び負担区分

（１）（県 89.3/100、市 10.7/100）
（２）（３）（県 10/10）

3　地方財政措置の状況

なし

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×2＝19,000千円

5　事業説明

（１）事業内容
ア　産業技術総合センター管理費　426,667千円
所在地：川口市内ＳＫＩＰシティＡ１棟　総床面積：35,492.54㎡
管理費の内容：維持管理業務委託費（光熱水費、修繕費等を含む）
イ　産業技術総合センター北部研究所管理費　17,475千円
所在地：熊谷市内　総床面積：3,171.49㎡
管理費の内容：維持管理費（設備保守費、修繕費、消耗品）、光熱水費、耐震診断調査費

（２）事業計画
ア　ＳＫＩＰシティＡ１棟各施設の維持管理
Ａ１棟内施設（①県産業技術総合センター　②県消費生活支援センター　③川口市立科学館）の機械設備等保守、警備、清掃及び修繕等各業務の実施
イ　産業技術総合センター北部研究所（機器開放、依頼試験等実施研究施設）の空調運転及び機械設備等保守業務の実施、耐震診断調査の実施
※　県産業技術総合センターの業務：県内産業の技術力強化を目的として、試験研究機器の開放、依頼試験の実施、産業技術の研究開発並びに貸研究室及び貸ホール・会議室の運営等の事業を実施

（３）事業効果
ＳＫＩＰシティＡ１棟利用者数　平成28年度実績：519,309人　→　平成29年度見込：520,000人

（４）県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況
ＳＫＩＰシティ内の「くらしプラザ」、彩の国ビジュアルプラザ、川口市立科学館及びＮＨＫアーカイブス等と効率的に施設管理を行うため、毎月調整会議を開催している。

（５）前年度からの変更点
北部研究所管理棟の耐震診断調査（執行委任）を実施する。

（６）補正予算の概要
ア　産業技術総合センター北部研究所管理費：事務経費の節減により生じた執行残の減額

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
		使用料・手数料	財産収入	諸収入	県債				
決定額	△1,303							△1,303	442,839
現計額	444,142	79,755	13,808	1,740	77,000			271,839	